

たくましく
やさしく
のびやかに



入園のしおり

重要事項説明書

社会福祉法人
微妙福祉会

日出みみょう
保育園



日出みみょう
幼稚園

〒732-0818
広島市南区
段原日出二丁目 12-2
TEL 082-207-1191
FAX 082-207-1192



日出みみょう
乳児園

〒732-0818
広島市南区
段原日出一丁目 14-16
TEL 082-569-4455
FAX 082-569-6699



はじめに

社会福祉法人微妙福祉会

理事長 松尾 竜

「みみょうの保育の考え方」

昨今、グローバル化の進展や人工知能（AI）の技術革新等により、社会システムや雇用環境が大きく変化する中、多様な考え方や新たな価値を生み出していくことが求められる社会へと変容してきています。

子どもたちを取り巻く環境も社会の変容に併せ、「子どもを主体とした協同的な学び」がこれまで以上に重要視されるようになってきました。

「子どもを主体とした協同的な学び」とは、子どもが主体的、能動的に遊び込む中で、人のかかわりや対話を通して学ぶことを促すという考え方であり、①目標に向かって粘り強く頑張る力、②人と上手にかかわる力、③感情をコントロールする力といった「非認知能力」を総合的に高めることをねらいとしています。

みみょうでは、「感謝と思いやりのある自主的な行動のとれる子に」という保育理念のもと、昨今では、「子ども主体の保育」、「非認知能力を高める保育」に力を入れています。

保育理念はもとより、「子ども主体の保育」、「非認知能力を高める保育」のいずれもが、自分を肯定的に捉える、あるいはあるがままの自分を受け入れるという感覚である「自己肯定感」がベースとなってきます。

「自己肯定感」は、保護者や特定な保育者が、ポジティブな態度もネガティブな態度も、また言葉や感情もすべて受け入れ、何気ないしぐさやつぶやきなども見逃さずに寄り添って応えるという丁寧で応答的なかかわりによって育まれていきます。

みみょうでは、「自己肯定感」を育むとともに「あそび」を中心とした保育を展開しています。子どもにとって、あそびは自己選択的で、自主的なものでなければなりません。だからこそ、自らが好きなあそびを見つけ出し、それにとことん向き合う環境を整える必要があります。また、あそびは結果よりも過程が大事になってきます。あそびや生活といった直接的・具体的な様々な体験を通して、人と関わる力、思考力、感性、表現する力などを育み、人間としての生きる力の基礎である「非認知能力」を培ってまいります。同時に、あそびを自己選択することにより「子どもの主体性」を育むとともに、様々な生活場面で自分で決めたり、できるようになる瞬間を積み重ねることで「自立（律）」を促してまいります。

また、小学校の前倒しのような早期教育は行いませんが、幼児期の発達の特性に応じた遊びを大切にされた園生活を通して、何に対しても興味・探究心があり、常に意欲的に関わろうとする子どもを育ててまいります。

みみょうの保育

保育所保育指針のみならず仏教保育の理念に基づき保育計画を編成し、保育をして参りますが、みみょうの保育は、「あそび」が基本となります。子どもは「あそび」ながら、いろいろなことを学び、友だちと一緒に考えたり工夫しながら、活動の輪を広げていきます。

園では、勝手に遊ばせるのではなく、子どもたちの「あそび」をうまく生かし、発展させて、継続性、協調性、集中力、仲間意識、より広い人間関係、優しさなど、人間として大切なことが身につくように見守りながら、子どもたちの成長を応援してまいります。

目 次

第1章 法人の概要	法人の概略	1
	施設の概略	1~2
第2章 施設概要	園施設の概略	3
	沿革	4
第3章 保 育	園舎内見取り図	5
	保育理念	6
	基本方針	6
	保育目標	6
	当園の基本的な考え方	7
	事業内容	8
	保育園の一年	9
	園での生活／一日の流れ	10
	登降園について / 登降園管理システムについて	11
	駐車・駐輪について	12
	食事について	13
	利用料その他の費用について	14
	第4章 保健と 健康管理	病後の登園時注意事項
園児健康診断		15
保育園と薬		16
保育園での健康管理		17
第5章 入園後の生活 について	保育時間等について.....	18
	園からのお知らせ.....	18
	ご家庭にお願いすること	19
	おたより帳	20
第6章 準備物の ご案内	ご家庭で準備していただくもの.....	21
	毎日ご用意ください	22
	名前をかいて／制服について.....	23
第7章 資料 *家庭との連携	ご意見・ご要望を受けつけています	24
	プライバシーを守るために	24
	緊急連絡について	24
*保健と健康管理	主に利用している病院リスト	25
	誤飲の手当て早見表 症状に合わせた対応.....	26~27
	各種感染症の登園基準	28~31
*防災と安全管理	子どもたちを災害から守るために(防災訓練) ...	32
	園の安全対策(万が一に備えて)	33
*子育て支援	子育て支援制度	34
	虐待防止のための措置に関する事項.....	34
	関連機関	34

第1章 法人の概要 (みみょうグループ)

法人の概略

沿革

社会福祉法人微妙福祉会は、大正 14(1925)年4月広島市南段原町において開祖松尾シズが、「仏の子をつくりたい」と願って設立した「みみょう幼稚園」を母体に、昭和 24(1949)年4月、初代理事長松尾賢俊・とし枝夫妻により設立された「みみょう保育園」からスタートしました。

以来、学校法人微妙学園、学校法人翠光学園と連携しながら、「感謝と思いやり」のある「自主的な行動」がとれる子に育てるといふ法人の理念に基づいた福祉事業の展開を心がけています。

今後も職員一同、保護者・地域・行政・関係各位の皆様と手を添えて、子どもの豊かな育ちを支えるために地域の「子育てセンター」の役割を担ってまいります。

施設の概略

社会福祉法人^{みみょう}微妙福祉会

○みみょう保育園



昭和 24(1949)年4月開園 広島市南区東雲本町二丁目 10-9
定員乳児 45 名 鉄筋コンクリート造 2 階建 410.73 m²
乳児保育、延長保育、障がい児保育、子育て支援事業、園開放
Tel(082)282-6366

○第二みみょうこども園 (法人本部)



昭和 50(1975)年4月開園 広島市南区東雲本町二丁目 12-20
令和 4 (2022) 年 4 月保育所型認定こども園に移行
定員 370 名(1号認定児 10 名 2号認定児 222 名 3号認定児 138 名)
鉄筋コンクリート 6 階建 3,298.31 m²
乳幼児保育、延長保育、障がい児保育、子育て支援事業、一時預かり、園開放
Tel(082) 283-0900

○段原みみょう保育園



平成 13(2001)年4月開園 広島市南区段原南一丁目 5-3
定員 130 名(乳児 55 名、幼児 75 名)
鉄骨造 5 階建一部鉄筋コンクリート造 934.02 m²
乳幼児保育、延長保育、障がい児保育、一時預かり、休日保育、
子育て支援事業、園開放
Tel(082) 568-8330

○くまの・みらい保育園 (熊野町から指定管理者として受諾)



平成 19(2007)年4月開園 安芸郡熊野町神田 15-1
定員 180 名(乳児 88 名、幼児 92 名)
鉄筋コンクリート造 2 階建一部鉄骨造 2,643.68 m²
乳幼児保育、延長保育、障がい児保育、一時預かり、病後児保育、
子育て支援事業、園開放
Tel(082) 820-5000

○日出みみょう乳児園



平成 25 (2013) 年 4 月開園 広島市南区段原日出一丁目 14-16
定員 乳児 67 名 鉄骨造 2 階建 680.13 m²
乳児保育、延長保育、障がい児保育、子育て支援事業、園開放
Tel(082) 569-4455

- (分園) 日出みみょう幼稚園 平成 30(2018)年6月開園 広島市南区段原日出二丁目 12-2
定員 幼児90名
鉄骨造4階建 908.6㎡
幼児保育、延長保育、障がい児保育
Tel(082) 207-1191



- 坂みみょう保育園 平成 27(2015)年4月開園 安芸郡坂町坂西二丁目 2-12
定員 140名(乳児50名、幼児90名)
鉄筋コンクリート造2階建 一部鉄骨造 1,114.99㎡
乳幼児保育、延長保育、障がい児保育、子育て支援事業、園開放
Tel(082) 884-3007



- 小屋浦みみょう保育園 平成 27(2015)年4月開園 安芸郡坂町小屋浦二丁目 38-27
定員 40名(乳児10名、幼児30名)
乳幼児保育、延長保育、障がい児保育、一時預かり、
子育て支援事業、園開放
Tel(082) 886-8835
令和2年10月 新園舎完成



- 小屋浦子育て支援センター
パオちゃんルーム 平成 30(2018)年4月開設 安芸郡坂町小屋浦一丁目7番 1-101号
小屋浦子育て支援住宅内1号棟 101号室 74.82㎡
地域子育て支援拠点事業
Tel 080-8241-1175



- みみょう児童クラブしのめ 平成 29年(2017)年12月開設 広島市南区東雲本町二丁目 7-6
定員 40名(小学校1年生~6年生対象)
鉄筋コンクリート7階建て一階部分 101.53㎡
放課後児童クラブ、児童クラブ延長保育
Tel(082) 283-7780



学校法人微妙学園

- みみょう幼稚園 大正 14(1925)年4月開園 広島市南区段原南一丁目 5-3
令和 6(2024)年4月幼稚園型認定こども園に移行
定員 180名
鉄筋コンクリート造3階建 938.43㎡
預かり保育、障がい児保育、子育て支援事業、園開放
Tel(082) 261-5330



学校法人翠光学園

- すいこう認定こども園 昭和 50(1975)年4月開園 広島市安佐北区口田五丁目 17-19
平成 22(2010)年9月認定こども園に移行
令和4年1月31日竣工
定員 180名(1号認定41名、2号認定85名、3号認定54名)
鉄筋コンクリート造2階建 1,034.82㎡
乳幼児保育、預かり保育、延長保育、障がい児保育、一時預かり、
子育て支援事業、園開放
Tel(082) 842-2700



施設概要

園施設の概略

利用施設

施設の種類	保育所	
施設の名称	日出みみょう保育園	
所在地	乳児園 広島市南区段原日出1丁目14番16号 幼児園 広島市南区段原日出2丁目12番2号	
電話番号	乳児園 082-569-4455	幼児園 082-207-1191
利用定員	乳児園：3歳未満児	幼児園：3歳以上児
	67人	90人
自己評価の概要	職員による保育内容等の自己評価を年2回実施しています。	
第三者評価の概要	福祉サービス第三者評価（県社協）令和元年8月21日受審	
認可年月日	平成25年4月1日	
通常保育以外の保育事業	延長保育、障がい児保育	

施設・設備等の概要

敷地	全体	本園 479.23㎡ 分園 369.53㎡		
園舎	構造	本園 鉄骨造2階建て 分園 鉄骨造4階建て		
	延床面積	本園 680.13㎡ 分園 908.06㎡		
施設設備と面積	乳児室	29.70㎡	浴室	10.48㎡
	ほふく室	39.75㎡	便所・汚物処理室	本園40.52㎡ 分園46.33㎡
	保育室	本園156.63㎡	医務室	本園 5.40㎡
		分園183.56㎡	分園 5.40㎡	
	遊戯室	分園104.25㎡	事務室	本園19.70㎡ 分園41.53㎡
	調理室	40.94㎡	その他	本園220.81㎡ 分園499.07㎡
調乳室	8.30㎡			
屋外遊技場（園庭）	屋上園庭 本園250.03㎡ 分園199.29㎡ 近隣公園 1,500㎡			
遊具	大型総合遊具			

職員体制

	常勤	非常勤
施設長	1人（資格：保育士）	—
主任保育士	2人	—
保育士	22人	2人
管理栄養士	—	—
調理員	4人	
事務員等	1人	—
保育補助員	—	1人
嘱託医	—	2人
講師（剣道）	—	1人

保育を提供する日

開園日	月曜日から土曜日
休園日	日曜日、国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日、12月30日から1月4日まで

保育を提供する時間

開園時間	午前7時15分から午後6時15分まで（標準時間）	
保育標準時間認定（11時間）	保育時間	午前7時15分から午後6時15分まで
	延長保育時間	午後6時15分から午後7時15分まで
保育短時間認定（8時間）	保育時間	午前8時15分から午後4時15分まで
	延長保育時間	午後4時15分から午後7時15分まで



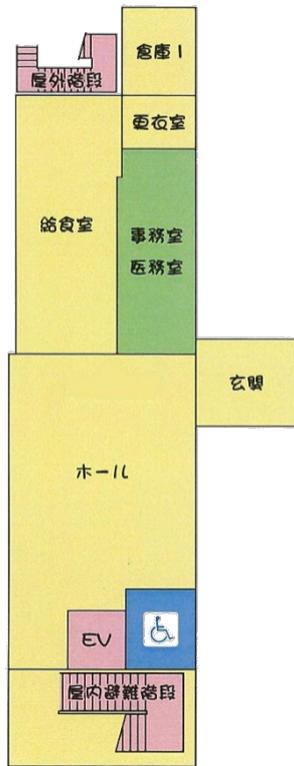
沿革

- 1 開園 平成25年4月1日 鉄骨コンクリート造2階建 680.13㎡を建設し、第二みみょう保育園の分園として開園する
(定員：乳児36名)
- 2 本園に移行し、幼児受入枠を設ける
平成28年4月1日 定員66名
(乳児36名…0歳9名、1歳12名、2歳15名)
(幼児30名…3歳10名、4歳10名、5歳10名)
- 3 定員増員 平成30年4月1日 本園の乳児定員67名、分園の幼児定員90名に増員する
- 4 幼児園（分園）開園 平成30年6月1日



乳児園

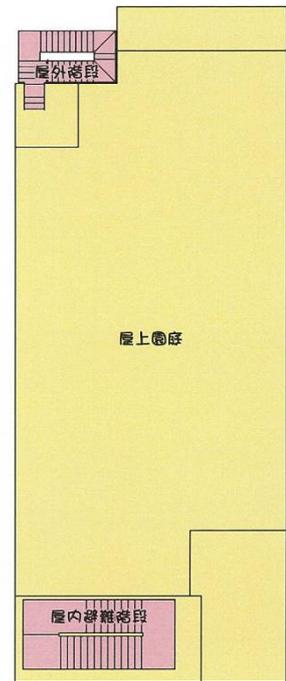
1階



2階

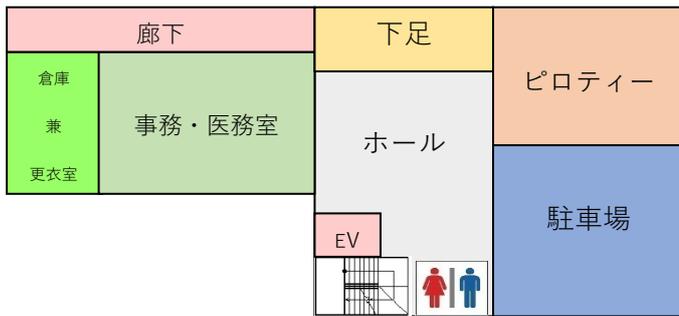


屋上

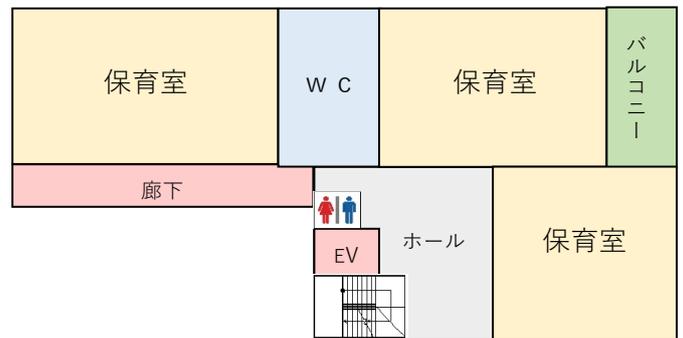


幼児園

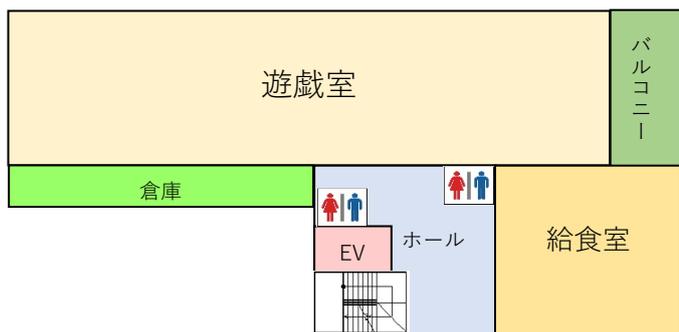
1階



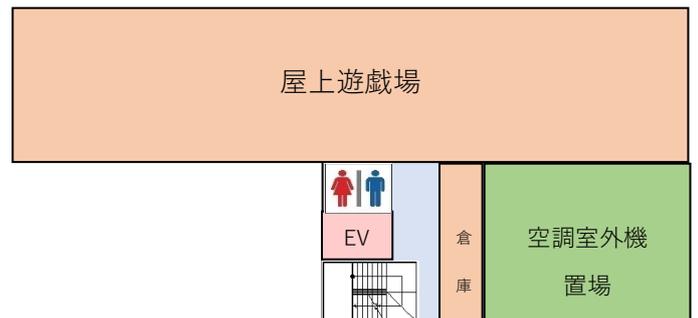
2階



3階



4階



第3章 保 育

保 育 理 念

「感謝と思いやり」のある「自主的な行動」のとれる子に

基 本 方 針

- 生まれてきてくれたこと、その存在そのものを無条件に認め、ていねいに関わる。
- 表情や動きの中から、子どもの欲求を察し、愛情深く応え、大人に対する信頼感や安心感を育てる。
- 多くの人との出会いと、さまざまな楽しい経験を重ねる中で、興味や関心を広げていけるようにする。
- 食事・排泄・睡眠、着脱など、日々の安定した生活の中で、少しずつ「自分で」と意欲が湧くようにしていく。

保 育 目 標

- 1. 思いや欲求が受け入れられ、愛されることで人が好きになる子に
- 2. 話しかけられたり、聞いてもらいながら存在感を肯定できる子に
- 3. 感動したことや、自分の思いを素直に表現できる子に
- 4. 友だちとの交わりを好み、集中して遊び込むことができる子に
- 5. 善悪や状況判断ができる子に
- 6. 「^{いのち}生命を大切に」、人や物を大切にする子に



(1) 保育園は楽しく遊ぶところです。

ジャン・ピアジェ博士の「行動するように働きかけなさい。そして、子どもたちの動きにまかせなさい。」という言葉があるように、子どもたちは身体全体を使って行動(あそび)しながら、いろいろなことを考えたり認識したりしています。

当園では、あそびを大切にしています。あそびには、一人で遊ぶあそびもあれば数人で遊ぶあそびもあります。運動場でみんなと遊ぶあそびもあれば、保育室の中で絵を描いたり製作したりするあそびもあります。年齢や発達により、あそびのパターンはさまざまに変化してゆきますが、あそびを重ねる間に子どもたちは、考えたり工夫することの楽しさや、約束や順番をまもることの大切さなどを知ります。

当園では、保育指針に準拠した保育をいたしますが、あくまでも毎日が「楽しい保育」になるように、できるだけ「選ぶ・考える・工夫する」場面を多くして、子どもたちの口から「何々したい」、「もっとやりたい」という言葉ができるような保育を考えています。



(2) 子どもの生活に時間とゆとりを与えましょう。

子どもには、ゆっくり考えるタイプもあれば、直感ですばやく行動するタイプなど、一人ひとり行動パターンが違います。園では、保育の計画を立てるときには、子どもたちがやりたくなるように、また、イメージが高まるのを待つようにしています。自分の考えが固まり、考えたことが実現するときに、初めて、心からあそびを楽しむことができますし、あそびの中から個性や創造性を伸ばすことができます。

子どもの自立心は、子どもたちが自分で考えたり決めたりする経験の積み重ねの中で育ちます。子どもが自分で気づき考える前に親が善悪を決めたり、指図していると、自分で判断できない依頼心の強い子になります。“今度から〇〇してほしいね”など親の気持ちを伝えながら、その気になるのを待つことと、“できたらほめる”方が早く自立に向かうのではないのでしょうか。

(3) 小さな社会で、ルールの大切さを学びます。

大勢の友だちと仲よくするためには、守らなければならないルールがあります。集団生活では、いろいろと難しい問題がおきてきます。順番を守らない、当番をやらなかったことなどによる争いもよく見受けられます。当園ではそのような問題がおきたときに、どうしたらよいかを子どもたちと一緒に考えながら、ルールの大切さを知らせるようにしています。

最近、「よいこと」と「悪いこと」の区別がつかない子が増えています。善悪の判断は、小さいときから、子どもが何か失敗したときに、“なぜ、そんなことをしたのか”を子どもに尋ね、その後で「よくわかったよ、でも今度からは〇〇した方がよいよ」と親の考えを伝えているうちに、4歳前後から少しずつ自分で判断できるようになります。



(4) 相手を思いやる気持ちが育ちます。

相手を思いやる“やさしい心”は、自分がまわりから“愛されている”“認められている”という信頼感と、友だちとのふれあいの中から育ちます。

また、保護者の方が祖父母を大切にするとか、手助けの必要な人に席をゆずるなどの行動を見せることも大切です。自分の子どもが“いじめ”に加わっていたり、他人を差別するような言動に気づいた時は、人間として許されないことだと教えてあげてください。



(5) 創造する楽しさを知り始めます。

絵を描いたり、粘土や紙などを使って遊ぶことは、保育園の大切な活動の一つです。子どもは、ちょっとしたことで自信を持ち、よこんで取り組むことがよくあります。当園では、子どもたちの会話を大切に、子どもたちのイメージの高まりを大切にするように配慮しています。子どもの作品をご覧になったときは、しっかりほめてあげてください。

(6) 自然にふれて、“いのちの大切さ”を見つけます。

当園では、動物や植物を育てたり、公園に散歩に出かけたり、自然とのふれあいを大切にしています。その中から子どもたちは、“いのちの大切さ”と“自然の偉大さ”を学びます。植物や動物が好きになり、可愛がるやさしい心と、自然を大切にしたい気持ちが育って欲しいと願っています。

また、夏休みに入ると、年長児は高校生や中学生などのお兄ちゃんやお姉ちゃんたちと一緒に、自然の中で一泊を過ごします。異年齢との交流や大自然のふれあいは、きっと大人になってからも大切な思い出になり、思いやりのある子に育てられることでしょう。



(7) 小学校との関係について。

幼稚園教育要領・保育所保育指針等が改正され、小学校との接続について、子どもたちがあそびを通して学んでいることや、「主体的」「対話的」で深い学び(あそび)は小学校以降も続いていくことから、教育内容、指導方法の工夫などを小学校の教師と理解し合うことなっています。

近隣の小学校と連携を図りながら、小学校に向けての準備としての教育ではなく、毎日のあそびを通して子どもの主体性を伸ばし、粘り強く、友だちと意欲的に取り組む姿勢を育て、物事を深く探求するその繰り返しの中で知的好奇心も育てていきます。それが小学校への学びの基礎となります。

当園では、基本的には小学校の教科の先取りはしません。早期教育の一環として文字や数の指導を行うより、お話や図鑑、自然物などに親しみ、まわりのできごとに興味を持つ子の方が、先で伸びる子になります。

従って、文字については、自分の名前が読み書きできる程度にあえて留めますが、絵本や図鑑をたくさん用意して、自ら読みたくなるような環境づくりをすることで、文字への興味を引き出していきます。

数や量についても、子どもたちは、大きい・小さい・重い・軽いという質や量に関して独特の理解をしています。例えば、同じ数のコップとお皿を並べた場合、並べ方が変わると数が違って見えるなどです。当園では、数に関しては順番や量を示す記号として基礎的なことは指導していますが、ご家庭においても、“右”“左”とか、「前から何番目」とか、「どっちの方が重たいかな」というような日常生活の会話を通して、数や量について自ら興味を持つような環境を大切にしたいと思います。

事業内容

	日出みみょう 乳児園・幼児園	第二みみょう保育園	みみょう保育園	段原みみょう保育園
乳幼児の保育	0歳から 就学前まで	0歳から 就学前まで	0歳から 3歳未満児まで	0歳から 就学前まで
延長保育	1時間延長	1時間延長	1時間延長	1時間延長
		2時間延長		2時間延長
障がい児保育	○	○	○	○
一時預かり	×	○	×	○
病後児保育	×	×	×	×
園開放	毎月いずれかの土曜日 (乳児園にて)	毎週月・水曜日	毎週金曜日	毎週火・木曜日
子育て支援	○	○	○	○
実習生・インター ンシップの受け入れ	○	○	○	○

延長保育

通常お預かりする時間は、午前7時15分から午後6時15分までです。勤務の都合でこの時間までお迎えができない場合は、午後7時15分まで時間を延長してお預かりします。

延長保育は、昼間の保育とは違って家庭的な雰囲気の中で過ごせるように、一人ひとりの興味に合わせたあそびを用意しております。

- ① 延長保育を希望される方は、事前に事務所に申請書を提出してください。
- ② 午後7時15分までの一時間延長は簡単な補食が出ます。
- ③ お仕事などの都合により通常保育の方も連絡の上、臨時に延長保育を利用する事ができます。
- ④ 通常保育の方で午後6時15分を過ぎてお迎えにこられた場合は、原則として延長保育でお預かりし、延長料金をいただきますが、時間に間に合わない時は必ず早めのご連絡をお願いします。

障がい児保育について

原則として、障がいの程度が中程度までで、集団保育が可能なお子さん（身体障がい、知的障がい、発達障がい）を受け入れて、障がいをもつことも、障がいを持たない子どもも、共に育つインクルージョン保育に取り組んでいます。

担当保育士が、発達や障がいの状態を把握し、障がいの特性に合わせたカリキュラムを作成し、適切な環境のもとで、集団生活を通して、共に育ちあうよう配慮しています。

また、専門機関と連携して、その子に合わせた保育を実践しています。

年間行事

4月	花まつり 春の遠足（保護者同伴／幼児組）
5月	定期健康診断 保育参観
6月	プール開き
7月	七夕まつり 自然体験一泊保育（5歳児）
9月	保育参観 運動会
10月	園外保育 定期健康診断 いもほり（5歳児） 日出アート展（作品展）
11月	人形劇観劇 七五三バイキング
12月	成道会 クリスマス会 もちつき
1月	生活発表会
2月	豆まき
3月	ひなまつり会 お別れ遠足 卒園式・入園説明会
毎月の行事 誕生会・身体計測 避難訓練	



保育参観



花まつり



運動会



日出アート展



人形劇観劇



七五三バイキング



生活発表会



もちつき



豆まき



園での生活／一日の流れ

お子さんの保育は、家庭と連携をとり、その日の体調や状況に応じて、個別に対応していきます。特に乳児では個人差があり、病気に対する抵抗力も弱いので一人ひとりの生活（ミルク・食事・午睡・排泄・あそび）を十分考慮して保育しています。新入园児の場合は、ご家庭での生活から少しずつ友達と楽しみながら保育園の生活リズムに慣れるようにしていきます。

デイリープログラム

園での生活／一日の流れ

登園			
8:00	朝の視診		登園 朝の受け入れは、笑顔でご挨拶。 連絡事項の確認や視診から始まります。
9:00	片づけ		
9:30	おやつ		おやつ（乳児のみ） いりこ、牛乳などをいただきます。 楽しみにしている時間です。
10:00	あそび		
	離乳食		
11:00	昼食		昼食 バランスを考えた栄養のある食事を楽しい雰囲気の中でいただきます。 アレルギーなどの除去食にも対応しています。
12:00	午睡準備		
13:00	午睡		午睡 お昼寝をしっかりとすると、気分も安定して、午後もゆったり楽しく生活できます。（年長児はありません）
14:00			
15:00	おやつ		おやつ 野菜や果物を使った手作りおやつをいただきます。
	あそび		
	順次降園		
17:00			
☆各年齢で食事、排泄、睡眠時間は多少異なります。			
18:15	延長保育		延長保育・おやつ アットホームな環境の中で、好きなあそびを異年齢で楽しみながらお迎えを待ちます。
	おやつ		
	あそび		降園 降園が始まります。 今日の生活の様子などを保護者の方にお伝えします。
19:15			

登園について



「あいさつ」は人間関係づくりのはじまりです。まわりの人とあいさつを交わしましょう。

- 保育士に子どもを預ける際には、健康状態や登園までに変わったことなどあれば、くわしく伝えてください。
- カードリーダーに、ICカードをタッチして確認してください。



ひよこ組

- ① 連絡帳、おしぼり、エプロンを所定の場所に入れます。
- ② 衣類ボックスに着替え・おむつ・紙パンツなどを入れます。

りす組・らいおん組

- ① 連絡帳、おしぼりを所定の場所に入れてください。

にじ組（しろ組・きい組・あか組）

- ① あゆみ帳にシールを貼ったり、おたより帳を所定の場所に自分で入れます。

☆与薬がある場合は、与薬依頼票の用紙と共に、必ず保育士に手渡しをお願いします。

(薬にも名前を記入する)

☆送迎時間は、車の出入りが多く、混み合いますのでお子さんと手をつないで歩きましょう。

降園について

- 降園の際は、必ず保育士に声をおかけください。
- カードリーダーに、ICカードをタッチして確認してください。

ひよこ組

- ① 連絡帳と衣類ボックスに入っている汚れ物を持ち帰ってください。

りす組・らいおん組

- ① 連絡帳と汚れ物が入っているカバンを持ち帰ってください。

にじ組（しろ組・きい組・あか組）

- ① 園からのおたよりは、おたよりファイルに入れて子どもが持ち帰ります。家に帰ったら、カバンの中に汚れ物や手紙などないか、お子さんに声をかけてください。



登降園管理システムについて（ICカード）

- 登降園時は、カードリーダーに
ICカードをタッチしてください。

ICカードを忘れた時は、画面を

タッチしても操作できます。

画面→クラス名→名前→迎者→時間で完了です。

※なるべくカードを忘れないようお気をつけください。



カードリーダー

自動ドアについて

自動ドアの押しボタンは、安全のため必ず保護者の手で押してください。また、登園・降園時は、道路に飛び出さないように子どもたちから目を離さないようにお願いします。

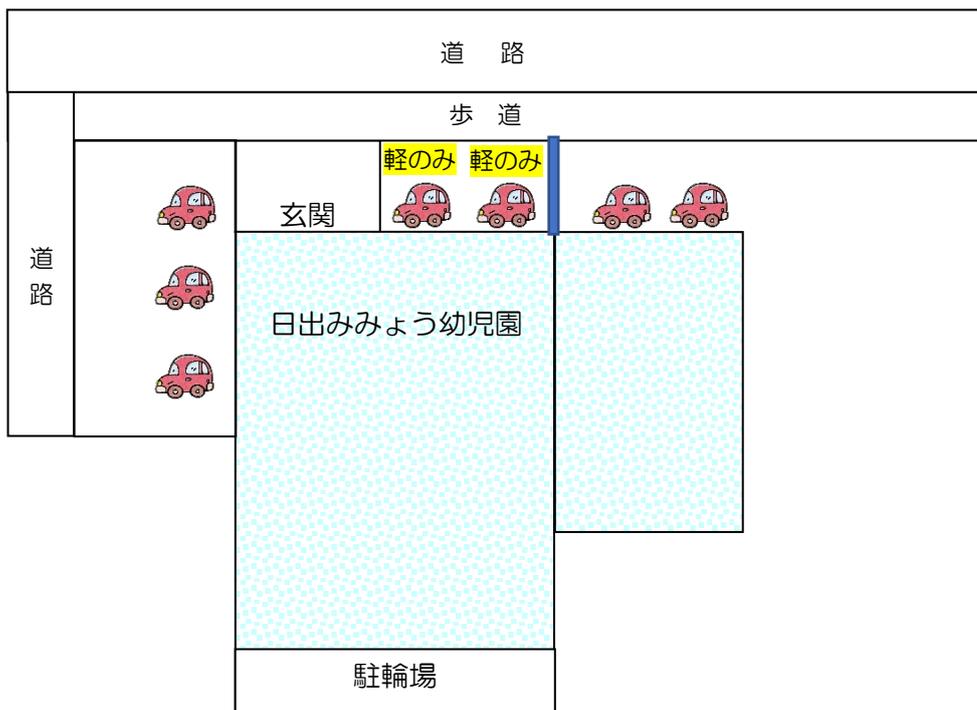
駐車・駐輪について (駐車場では互いに譲り合って)

乳児園 園舎前5台



- 車上ねらいに気をつけて、貴重品は必ず持って、鍵をかけてください。
- きょうだいを車に残したままでの送迎はやめてください。
- 駐車場では車の出入りがありますので、お子さんと手をつないで事故のないようにしてください。
- お互いに譲り合って、早めの送迎を心がけてください。
- 通行の方や他の車両の妨げとならないようにお願いします。
- 自転車は、並べて駐輪してください。

幼稚園 園舎前普通車2台・軽2台 園舎横園庭兼駐車場3台





給食について

当園では、特に「食育」を家庭との連携のもとに進めていきたいと思っております。給食では「おいしい」、「安全・安心」、「栄養のバランスのとれた」ものを提供し、おやつも手づくりを基本とし、野菜を入れたケーキなど、旬のものを取り入れて季節にあったものを工夫しています。

《給食について・0, 1, 2歳児》

- ・完全給食ですので「主食」「副食」「おやつ」が出ます。

《給食について・3, 4, 5歳児》

- ・2019年10月より完全給食に移行し、副食費・主食費の実費徴収を行い、主食、副食、おやつをバランス良く提供しています。
- ・土曜日は、ご家庭から「手作り弁当」を持参ください。
(汁物の提供はありません。)



《延長保育給食について》

- ・1時間保育の場合は補食が出ます。

《ミルク・離乳食について》

- ・乳児の粉ミルクは園で準備します。メーカーは園指定のものを使用しています。その他のミルクを希望される場合はご相談ください。冷凍母乳をお持ちになりたい方はお預かりいたしますのでお知らせください。
- ・離乳食はご家庭での様子を聞きながら月齢に応じて個別に準備します。

《おやつに「手作りの飲むヨーグルト」が出ます。》

- ・保育園で作るヨーグルトはスキムミルクを使用しています。

手作りヨーグルトの特徴

- ・乳酸菌が市販のヨーグルトの5～10倍と多く、消化・吸収、感染防御、免疫刺激、健康維持の効用がある。毎日食べることで「病気にあまりかからない」「かかっても早く治る」といわれている。乳酸菌が腸内の善玉菌を増やし腸の働きがよくなる。
- ・便秘をしない。牛乳を飲むと下痢をするという子どもも安心して食べられる。
- ・ビタミン類及びたんぱく質が豊富である。
- ・スキムミルクを原料として保育園で作るので無添加。
- ・スキムミルクはカルシウムを多く含み（牛乳の約1.5倍）低脂肪である。
乳酸カルシウムとして摂取するため吸収率が高く、最高のカルシウム補助食品であり、成長期の子どもには最適。

＜牛乳との比較＞

	I補キ - kcal	たんぱく質 g	脂 肪 g	加シム mg	ビタソB1 mg	ビタソB2 mg	ビタソC mg
牛乳 100cc	67	3.3	3.8	110	0.04	0.15	1.0
特製ヨーグルト 100cc (スキムミルク 15g)	54	5.1	0.2	165	0.05	0.24	0.8

《除去食や宗教食について》

- ・食物アレルギーのお子さん、宗教上の除去食などに対応しています。
- ・医師の指示書に従って対応します。ご家庭と連携を密に取り合うことが大切です。ご遠慮なくご相談ください。
- ・宗教食についてもご相談ください。

利用料その他の費用について

当園では、これらの費用がかかります。

保育料（月額）	乳幼児の保護者が居住する市町村が定める保育料																																									
登録型延長保育料（月額）	2,750円を上限とする																																									
臨時延長保育利用料（1回）	3歳未満児…1時間につき600円 3歳以上児…1時間につき500円																																									
短時間保育の時間外利用料	7:15～8:15…1時間につき400円 16:15～18:15…1時間につき400円																																									
給食費 （3歳以上児）	副食費 月額 4,500円 主食費 月額 1,000円 日常的に主食を提供しない場合 主食-食あたり 100円																																									
実費徴収	<table border="0"> <tr> <td>保育用品 （業者販売）</td> <td> <table border="0"> <tr> <td>おたより帳（0歳用）</td> <td>…</td> <td>190円</td> </tr> <tr> <td>（1歳以上）</td> <td>…</td> <td>590円</td> </tr> <tr> <td>（中身のみ）</td> <td>…</td> <td>160円</td> </tr> <tr> <td>カラー帽子（たれ付き）</td> <td>…</td> <td>1,000円</td> </tr> <tr> <td>夏制服（3・4・5歳児）<small>130cmまで</small></td> <td>…</td> <td>2,200円</td> </tr> <tr> <td>夏制服（3・4・5歳児）<small>140cm以上</small></td> <td>…</td> <td>2,970円</td> </tr> <tr> <td>冬制服（3・4・5歳児）</td> <td>…</td> <td>6,200円</td> </tr> <tr> <td>スモック（3・4・5歳児）</td> <td>…</td> <td>1,760円</td> </tr> <tr> <td>鍵盤ハーモニカ（4・5歳児）</td> <td>…</td> <td>4,600円</td> </tr> <tr> <td>絵本代（4・5歳児）</td> <td>…</td> <td>450円程度</td> </tr> </table> </td> </tr> <tr> <td>ひまわり会費 （保護者会徴収）</td> <td> <table border="0"> <tr> <td>0歳児…300円</td> </tr> <tr> <td>1歳児…300円</td> </tr> <tr> <td>2歳児…500円</td> </tr> <tr> <td>3歳児…800円</td> </tr> <tr> <td>4歳児…800円</td> </tr> <tr> <td>5歳児…900円</td> </tr> <tr> <td>※卒園アルバム代（8,500円程度）は別途徴収</td> </tr> </table> </td> </tr> </table>	保育用品 （業者販売）	<table border="0"> <tr> <td>おたより帳（0歳用）</td> <td>…</td> <td>190円</td> </tr> <tr> <td>（1歳以上）</td> <td>…</td> <td>590円</td> </tr> <tr> <td>（中身のみ）</td> <td>…</td> <td>160円</td> </tr> <tr> <td>カラー帽子（たれ付き）</td> <td>…</td> <td>1,000円</td> </tr> <tr> <td>夏制服（3・4・5歳児）<small>130cmまで</small></td> <td>…</td> <td>2,200円</td> </tr> <tr> <td>夏制服（3・4・5歳児）<small>140cm以上</small></td> <td>…</td> <td>2,970円</td> </tr> <tr> <td>冬制服（3・4・5歳児）</td> <td>…</td> <td>6,200円</td> </tr> <tr> <td>スモック（3・4・5歳児）</td> <td>…</td> <td>1,760円</td> </tr> <tr> <td>鍵盤ハーモニカ（4・5歳児）</td> <td>…</td> <td>4,600円</td> </tr> <tr> <td>絵本代（4・5歳児）</td> <td>…</td> <td>450円程度</td> </tr> </table>	おたより帳（0歳用）	…	190円	（1歳以上）	…	590円	（中身のみ）	…	160円	カラー帽子（たれ付き）	…	1,000円	夏制服（3・4・5歳児） <small>130cmまで</small>	…	2,200円	夏制服（3・4・5歳児） <small>140cm以上</small>	…	2,970円	冬制服（3・4・5歳児）	…	6,200円	スモック（3・4・5歳児）	…	1,760円	鍵盤ハーモニカ（4・5歳児）	…	4,600円	絵本代（4・5歳児）	…	450円程度	ひまわり会費 （保護者会徴収）	<table border="0"> <tr> <td>0歳児…300円</td> </tr> <tr> <td>1歳児…300円</td> </tr> <tr> <td>2歳児…500円</td> </tr> <tr> <td>3歳児…800円</td> </tr> <tr> <td>4歳児…800円</td> </tr> <tr> <td>5歳児…900円</td> </tr> <tr> <td>※卒園アルバム代（8,500円程度）は別途徴収</td> </tr> </table>	0歳児…300円	1歳児…300円	2歳児…500円	3歳児…800円	4歳児…800円	5歳児…900円	※卒園アルバム代（8,500円程度）は別途徴収
	保育用品 （業者販売）	<table border="0"> <tr> <td>おたより帳（0歳用）</td> <td>…</td> <td>190円</td> </tr> <tr> <td>（1歳以上）</td> <td>…</td> <td>590円</td> </tr> <tr> <td>（中身のみ）</td> <td>…</td> <td>160円</td> </tr> <tr> <td>カラー帽子（たれ付き）</td> <td>…</td> <td>1,000円</td> </tr> <tr> <td>夏制服（3・4・5歳児）<small>130cmまで</small></td> <td>…</td> <td>2,200円</td> </tr> <tr> <td>夏制服（3・4・5歳児）<small>140cm以上</small></td> <td>…</td> <td>2,970円</td> </tr> <tr> <td>冬制服（3・4・5歳児）</td> <td>…</td> <td>6,200円</td> </tr> <tr> <td>スモック（3・4・5歳児）</td> <td>…</td> <td>1,760円</td> </tr> <tr> <td>鍵盤ハーモニカ（4・5歳児）</td> <td>…</td> <td>4,600円</td> </tr> <tr> <td>絵本代（4・5歳児）</td> <td>…</td> <td>450円程度</td> </tr> </table>	おたより帳（0歳用）	…	190円	（1歳以上）	…	590円	（中身のみ）	…	160円	カラー帽子（たれ付き）	…	1,000円	夏制服（3・4・5歳児） <small>130cmまで</small>	…	2,200円	夏制服（3・4・5歳児） <small>140cm以上</small>	…	2,970円	冬制服（3・4・5歳児）	…	6,200円	スモック（3・4・5歳児）	…	1,760円	鍵盤ハーモニカ（4・5歳児）	…	4,600円	絵本代（4・5歳児）	…	450円程度										
おたより帳（0歳用）	…	190円																																								
（1歳以上）	…	590円																																								
（中身のみ）	…	160円																																								
カラー帽子（たれ付き）	…	1,000円																																								
夏制服（3・4・5歳児） <small>130cmまで</small>	…	2,200円																																								
夏制服（3・4・5歳児） <small>140cm以上</small>	…	2,970円																																								
冬制服（3・4・5歳児）	…	6,200円																																								
スモック（3・4・5歳児）	…	1,760円																																								
鍵盤ハーモニカ（4・5歳児）	…	4,600円																																								
絵本代（4・5歳児）	…	450円程度																																								
ひまわり会費 （保護者会徴収）	<table border="0"> <tr> <td>0歳児…300円</td> </tr> <tr> <td>1歳児…300円</td> </tr> <tr> <td>2歳児…500円</td> </tr> <tr> <td>3歳児…800円</td> </tr> <tr> <td>4歳児…800円</td> </tr> <tr> <td>5歳児…900円</td> </tr> <tr> <td>※卒園アルバム代（8,500円程度）は別途徴収</td> </tr> </table>	0歳児…300円	1歳児…300円	2歳児…500円	3歳児…800円	4歳児…800円	5歳児…900円	※卒園アルバム代（8,500円程度）は別途徴収																																		
0歳児…300円																																										
1歳児…300円																																										
2歳児…500円																																										
3歳児…800円																																										
4歳児…800円																																										
5歳児…900円																																										
※卒園アルバム代（8,500円程度）は別途徴収																																										

※ 給食費については物価の変動に伴い変更となる場合があります。

※ 価格については、2024年4月予定額です。

第4章 保健と健康管理

病後の登園時注意事項

★ 前夜熱があったとか、ご家庭でけがをしたなど健康上に変わったことがあれば、登園時に必ずお知らせ下さい。

- 発熱・嘔吐・下痢・機嫌が悪い、元気がなく顔色が悪いなど体調が悪い時や、通院した場合は病院名、病名、症状をお知らせください。
- 保育中に体調が悪くなったときには、早めにお知らせします。
当園では発熱38℃を目安にしてお知らせしていますが、全身症状を見て、熱が高くなくても連絡する場合がありますのでご了承ください。その際はできるだけ早めのお迎えをお願いします。
- 「24時間以内に38℃以上の熱が出ていた。」「24時間以内に解熱剤を使用した。」というような場合には、出来るだけ保育園をお休みし、1日を通して変わりがないか、ご家庭において様子をみていただくようお願いいたします。

★ 病気の種類によっては他の子に感染します。

- 学校保健安全法に規定されている感染症と診断されたときは、他のお子さんに移りますのでお休みしていただきます。治癒後、登園する場合は、かかりつけの医師に登園の可否をお尋ねして意見書（別紙1）または、登園届（別紙2）を園で用意していますので、提出してください。また、「インフルエンザ（別紙3）」「新型コロナウイルス感染症（別紙4）」についても、園に提出していただく登園届がありますので、保護者で記入ください。
- 感染症が出た場合は、症状や発病期間について掲示し、お知らせします。ご心配なことがありましたらご相談ください。感染症の登園基準は意見書ならびに登園届に記載してありますので参考にしてください。

★ 保育園でのけがについて

元気な子どもたちのやる気を十分に満たしながら、なるべく怪我のないよう注意し見守っていますが、かんだり、引っかいたり、ころんだり、ぶつかったり、時には玩具のとりあいなどで怪我をすることがあります。医師の治療を受けることもあります。縫合やレントゲンを使用するような場合を除き、数回の通院ですむような軽微な怪我の場合は、保護者のお仕事が中断しなくても良いように、報告はお迎えのときに行います。しかし、どんな小さい怪我でも、すぐに知らせてほしい方は、担任までお知らせください。また、保険証をお預かりする場合がありますのでご協力ください。提出した保険証や乳幼児医療証のコピーの期限が切れたり職場が変わったりした場合は、その都度事務所に新しいコピーを提出してください。当園では不慮の事故に備え、全私保連保険制度と日本スポーツ振興センターの保険に加入しています。

★ 予防接種について

保育園は、多くの乳幼児が集団で長時間生活を共にするため、様々な感染症が流行する場でもあります。重篤な感染症から身を守ったり、自ら感染源とならないために、定期的予防接種は勿論、任意の予防接種も医師と相談の上、受けることが望ましいと思います。予防接種を受けた後は、安静や観察が必要なため、1日お休みするか、降園後に接種するようお願いいたします。

園児健康診断

《年間保健計画》

- ★ 内科……………年2回
- ★ 耳鼻咽喉科……………年2回
- ★ 眼科……………年2回
- ★ 歯科……………年1回
- ★ 尿検査……………年1回
- ★ 身体計測……………毎月1回
- ★ 頭髪検査……………毎月1回



- * 健康診断の結果は別紙にてお知らせします。
- * お子さんの病気のこと、健康などで気になることがありましたら、担任に知らせておいてください。

保育園と薬

薬の扱いについてのお願い

当園がお子さんに与薬する場合の手続きを以下のようにさせていただきます。医師にご相談の上、できるだけ朝、夕2回の処方にしていただければと思います。与薬間違いのないように万全を期するために、ご理解とご協力のほどよろしくお願い致します。

1. お子さんのくすりは、本来は保護者に与えていただくものですが、保護者が来園できず、医師の指示により治療上やむを得ない場合に限り、担任または、看護師が保護者に代わって与えます。この場合は万全を期するため「依頼票」に必要事項を記載していただき、くすりと一緒に保護者の方が直接職員に手渡してください。
2. くすりは、お子さんを診察した医師が処方し調剤したもの、或いはその医師の処方によって薬局で調剤したものに限りです。
3. 保護者の個人的な判断で持参したくすりは、保育園としては対応できません。
4. 座薬の使用は原則として行いません。やむを得ず使用する場合は医師からの具体的な指示書を添付してください。なお使用に当たっては、そのつど保護者に連絡しますのでご了承ください。
5. 初めて使用する座薬については対応できません。
6. 「熱が出たら飲ませる」「咳がでたら…」「発作が起こったら…」「痛がったら…」というように症状を判断して与えなくてはならない場合は、保育園としてはその判断ができませんので、お預かりできません。
7. 慢性の病気（気管支喘息・てんかん・糖尿病・アトピー性皮膚炎などのように経過が長引くような病気）の、日常における与薬や処置については、保育所保育指針によって、子どもの主治医または嘱託医の指示に従うとともに、相互の連携が必要です。
8. 持参するくすりについて
 - ① 医師が処方したくすりには必ず「依頼票」を添付してください。なお「薬剤情報提供書」がある場合には、それも添付してください。
 - ② 使用するくすりは一回分ずつに分けて、当日分のみご用意ください。
 - ③ 袋や容器にお子さまの名前を記載してください。
 - ④ 与薬時間の指定はできかねますので、園の食事時間に合わせた「食前」または「食後」になります。
 - ⑤ 与薬回数は（点眼・外用薬を含む）、必要最小限にしてください。
9. 主治医の診察を受けるときは、お子さんが現在〇〇時から〇〇時まで保育園に在園していることと、保育園では原則としてくすりの使用ができないことをお伝えください。

※日本保育園保健協議会資料より抜粋

お薬依頼書（依頼票）

薬の依頼票	
令和 年 月 日	
日出みみょう保育園 園長様	
医師の診察を受けたところ、下記のとおり指示がありましたのでお願いします。	
組	園児名
	保護者氏名
*必要なものを○で囲んでください。	
病院名	医院（病院）
診断名	
処方年月日	令和 年 月 日（ ）
薬の用途	抗生剤・咳・鼻水・外傷・下痢 その他（ ）
薬の種類	粉・錠剤・水薬・外用薬・点眼薬 その他（ ）
薬の数量	包 ・ 錠 ・ その他（ ）
与薬時刻	食前 ・ 食後 その他（ ）
外用薬の使用法	
特記事項	
サイン	受領者 与薬者 保護者確認サイン 【 】 【 】 【 】

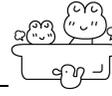


薬を持参される場合

- ① 「薬の依頼票」に記入して薬と一緒に保護者の方が直接職員に手渡してください。
- ② 1回分を持参してください。（水薬の場合も、1回分を小さな容器などに移し替えてください。）
- ③ 医療機関からの処方であること。原則、市販の薬は与薬しません。
- ④ 長期間持続して飲まなければならない場合はご相談ください。

保育園での健康管理

健康管理保健計画案

	健康管理	保 健	予防関係	家庭連携	毎月実施
4月	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの身体的特徴の把握（発育状況、既往歴、予防接種状況、体質等の状況） 生活習慣形成の状況を把握 健康状態の観察励行・検温の徹底 	<ul style="list-style-type: none"> 遊具の点検及び園庭の点検 新人職員への保健指導（調乳・救急用品の取り扱い） 室内整備 	<ul style="list-style-type: none"> 予防接種の案内と助言 安全保育の研修 水質管理 救急法講習会 応急手当の研修（職員） 	<ul style="list-style-type: none"> 家庭調査表の記入漏れの確認 健康生活歴、生活習慣形成状況の調査保険証番号確認、かかりつけ医師等の把握 「乳幼児突然死症候群（SIDS）について」理解を深めてもらう 	<ul style="list-style-type: none"> 頭髪の確認（しらみ） 身体測定 各年齢とも月1回（新入園児は入所時）
5月	<ul style="list-style-type: none"> 清潔の習慣づけ・手洗いの励行 戸外遊びの推進 新入所児の疲労に留意 沐浴、シャワー（0～1歳児）開始 尿検査 園児健康診断（内科・眼科・耳鼻咽喉科） 全園児の健康診断と結果の把握 	<ul style="list-style-type: none"> 樹木の害虫駆除 内科、眼科、耳鼻咽喉科の嘱託医との連携 尿検査 	<ul style="list-style-type: none"> 流行病の予防（麻疹・水痘・耳下腺炎など） 	<ul style="list-style-type: none"> 清潔指導について 流行感染症発病の連絡 尿検査結果報告 健康診断結果報告 	<ul style="list-style-type: none"> *肥満、低体重などで特別配慮をしている場合は毎週測定 *特別気になる子どもについては、頭囲、胸囲測定、栄養状態、疾病の早期発見に努める。（脳水腫、小頭症、胸部異常、くる病）
6月	<ul style="list-style-type: none"> 気温の変化による衣類の調節をする 汗の始末に留意（シャワー・着替えなど） 皮膚・頭髪の清潔強化（しらみの発生に留意する） 園児健康診断（歯科） 	<ul style="list-style-type: none"> 梅雨期の衛生管理（押し入れの開放・特に既製食品）手指消毒の徹底 ふとん滅菌消毒、玩具などの日光消毒 歯科健診の嘱託医との連携 冷房器具の整備、点検 樹木の害虫駆除 	<ul style="list-style-type: none"> 食中毒の防止 感染症の研修 救急法講習会 	<ul style="list-style-type: none"> 新しい伝染病について揭示 歯磨きの指導・歯磨き検査結果報告 とびひ、水いぼなどの感染症について知識を持ってもらう 	
7月	<ul style="list-style-type: none"> プール、水あそび時の健康状態の確認 暑さに体が適応しにくいので休息を十分とらせる デイリープログラムを夏型にかえ、生活のリズムをゆるやかにする 水分補給に注意 	<ul style="list-style-type: none"> 室内を涼しげに模様替える 日よけテント設置 	<ul style="list-style-type: none"> 消化器系伝染病の予防 水質管理 夏の病気の予防（あせも、プール熱など） 	<ul style="list-style-type: none"> 栄養（食事）に関する指導 子どもの健康状態連絡の徹底 夏の生活用具について連絡（肌着・プール用品・寝具など） 	<ul style="list-style-type: none"> *睡眠チェック表 *乳幼児突然死症候群の診断の手助けになる *12か月まで記録を取る
8月	<ul style="list-style-type: none"> プール時期は登園時健康状態の観察の強化 寝冷えしないように留意 夏期の疲労に注意し休息を十分とらせる 	<ul style="list-style-type: none"> 運動用具の点検整備 	<ul style="list-style-type: none"> 水質管理 	<ul style="list-style-type: none"> 冷房使用の注意 	
9月	<ul style="list-style-type: none"> 夏の疲労の回復をはかる（体重低下・食欲不振） 戸外あそびを推進し、体力増強をはかる 疲れすぎないように気を配る 運動あそびを推進する 	<ul style="list-style-type: none"> 運動用具の点検整備 			
10月	<ul style="list-style-type: none"> 衣類の調節（薄着の励行）をする 園児健康診断（内科・眼科・耳鼻咽喉科） 			<ul style="list-style-type: none"> 予備衣服や掛ふとんの入れ替え（夏冬） 基本的な生活習慣自立状況について 健康診断結果報告 	
11月	<ul style="list-style-type: none"> 手洗い、うがいの指導 手荒れの予防（手の拭き方） 	<ul style="list-style-type: none"> 冬の事故（やけどに注意） エアコン、暖房器具点検整備 	<ul style="list-style-type: none"> 感染症の研修 冬の病気の予防（流行性感冒など） 	<ul style="list-style-type: none"> 風邪、感染症について 	
12月	<ul style="list-style-type: none"> 検温の徹底 	<ul style="list-style-type: none"> 室内の換気、室温、湿度に注意する 暖房の調節 大掃除 集団風邪の予防と早期発見 		<ul style="list-style-type: none"> 薄着の励行について 	<p style="text-align: center;">職員健康管理</p> <ul style="list-style-type: none"> 職員検便 園長・主任・給食職員・乳児担当者・看護師（毎月）（赤痢菌・サルモネラ菌・O-157） 定期健康診断（5月・10月）
1月	<ul style="list-style-type: none"> 抵抗力をつけるため戸外あそびを推進 				
2月	<ul style="list-style-type: none"> 生活習慣の自立について実態を確認し指導 	<ul style="list-style-type: none"> 健康記録の整備 		<ul style="list-style-type: none"> 生活習慣や健康状態について話し合う 節分の豆の誤飲に注意 	<ul style="list-style-type: none"> 一部成人病健康診断 婦人科健診 年一回
3月	<ul style="list-style-type: none"> 健康状態の引き継ぎ 新年度入所面接及び健康チェック 	<ul style="list-style-type: none"> 大掃除 救急用品の点検（医薬品の点検購入） 各種保健統計（病欠・伝染性疾患・怪我） 保健計画の反省 	<ul style="list-style-type: none"> 予防接種の実施状況の確認 	<ul style="list-style-type: none"> 個人記録を整理 	

第5章 入園後の生活について



保育時間等について

開園時間	7:15 ~ 18:15 ただし、開園時間後1時間の延長保育あり
保育時間	【保育標準時間】 7:15 ~ 18:15 【保育短時間】 8:15 ~ 16:15 ※臨時で延長を希望する場合は、園と相談のうえ、対応させていただきます。
臨時延長利用料	【保育標準時間】 乳児…1時間につき600円 幼児…1時間につき500円 【保育短時間】 7:15~8:15もしくは16:15~18:15 …1時間につき400円
開園日	月曜日から土曜日まで
休園日	日曜日、祝祭日、年末年始（12月30日～1月4日）

《登園時刻》 ・ 登園時刻があまり遅くなりますと園での生活リズムにも支障をきたしますので、午前9時までに登園させてください。

《降園時刻》 ・ お仕事が済み次第、お迎えをお願いします。



《欠席・遅刻・早退》

- ・ 欠席あるいは午前9時以降に登園する場合は、電話等で必ず園までご一報ください。

《土曜日について》

- ・ 土日も通常通り保育を行いますが、職員の勤務条件改善のため、お仕事がお休みの方はなるべく登園を控えてください。また、給食数と職員配置の関係上、出欠を伺うことがあります。
- ・ 土曜日は、保育室や担任が変わることがあります。連絡事項があるときは口頭で、当日の朝、担当の保育士にお渡しください。

《お願い》 ・ 保育園の休園日は、日曜日、祝祭日、年末年始です。しかし、下記の期間は新学期の準備や、有給休暇もとりにくい職員を少しでも多く休ませるために、必要最小限に人数調整をしています。直前に皆様にご都合を伺いますが、園をお休みいただける方は、ご協力をお願いします。

4月 1日～ 3日 新学期準備のため

8月 14日～16日 職員の夏期休暇取得のため

《園からのお知らせ》

- ・ 「園だより」「クラスだより」と「給食献立表」「給食だより」「保健だより」は、前月末にきっぷノートにてお知らせします。子育てに大切なこと、子どもの様子、食育など、子育て情報がたくさん書いてあります。必ず、お目通しをお願いします。
- ・ 個人的なことは「おたより帳」または、口頭でお知らせします。
- ・ 行事、その他の連絡プリント、ミニクラスだより又は掲示板に貼り出したものは、見落としのないよう十分ご注意ください。

☆ひまわり会（保護者会）



子どもたちがより楽しい園生活を送り、心豊かに育つように行事（運動会・後援会など）などを側面的に援助する中で、保護者同士の親睦を図る会です。

各クラスより選出された幹事さんを中心に活動してもらっています。幹事さんは、保護者と保育者のパイプ役にもなっています。園児保護者は、すべて会員となります。

おたより帳

<0歳児>

おたより帳は、乳児の食事、睡眠など一日の園での様子をお伝えします。ご家庭と連携をとりながら保育するために大切です。ご家庭での様子や育児の相談、子どもの自慢や可愛さなど、ご自由にご記入ください。

記入例

月		日		曜日		天気	
機嫌	普	良	悪	お迎え時間	時	分	頃
検温	7	30	36.9	お迎えの方			
	睡眠	検温・排便	食事・その他	家庭での様子			
18				保育園から帰って、夕食まで機嫌よく遊んでいます。玩具を上手に持ち替えたり、歌をうたったり毎日の成長が私たちの喜びです。昨夜夜中に一度起きて、なかなか眠れず少し機嫌が悪く心配しましたが、今朝はにこにこ笑顔です。保育園でも楽しく遊べるといいなと思っています。			
19							
20							
21							
22							
23							
24							
1							
2							
3							
				記入者 (保)			
				家庭からの連絡事項			
				エプロンの予備をかばんに入れてあります。			
				記入者 (保)			
				園での様子			
7			ミ 100CC	ミルクも給食も全部食べて、機嫌よく遊んでいました。食後に便が出ましたが少し硬く真っ赤な顔で、きばってきばってやっと出ました。水分と食事気をつけて様子を見ながら、沐浴時にお腹のマッサージをすると良い便が出ていました。			
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
				記入者 (佐藤)			
				園からの連絡事項			
				おしりナップがなくなりましたので、補充をお願いします。			
				佐藤			

※記入記号

食事 (ミ) ミルク (母) 母乳 (お) おやつ (茶) お茶を飲む
 (入) 沐浴 (便) 睡眠 (硬) 便が出た (普) ぐすり

<1歳以上児>

※1歳以上児になりますとおたより帳が、睡眠・排泄・ミルクなどの欄を除いた様子を記入するノートに変わります。ご家庭での様子と保育園での様子を記入し合って共に成長を喜んでいきたいと思ひます。読まれたらサインをしてください。会議や保育準備等で保育園の様子が記入できない日もあります。ご承知ください。

(保)

保育園が
見ました

(佐藤)

ご家庭で
読まれたしるし

第6章 準備物の案内



ご家庭で準備していただくもの（季節やお子様の発達に合わせて調整してください。）

		0歳児	1歳児	2歳児	幼児	備考
毎日 持ってくるもの	おたより帳	○	○	○	○	
	ガーゼのハンカチ	3枚				授乳の必要な お子さんのみ
	おしぼり	3枚	3枚	1枚		
	エプロン	3枚	3枚	1枚		
	ビニール袋（手持ち付き）	1枚	1枚	1枚		
	コップ				○	
	はし				○	
	制服				○	
園に 置いておくもの	敷布団	○	○	○	○	毎週末には持ち帰り、 洗濯をして月曜日に持 ってくる（5歳児は、 夏季のみ午睡をする）
	カバー付ベビー毛布（冬期）	○	○	○	○	
	タオルケット（夏期）	○	○	○	○	
	おむつ	10組	8組	5組		
	下着（パンツ・肌着など）	3～4組	2～3組	2～3組	1組	
	上着（シャツ・ズボンなど）	3～4組	2～3組	2～3組	1組	
	着替え袋				○	
	おしりふき	1個	1個			
	スモック				○	汚れたときに 持ち帰る
	上靴			○ (12月頃より)	○	週末、靴袋に入れ て持ち帰り、洗っ て持ってくる
	カラー帽子		○	○	○	週末に持ち帰り、洗 って持ってくる
	あゆみ帳				○	月末に持ち帰る
おたよりファイル				○	配布プリントがある場 合、挟んで持ち帰る	

持ち物には、すべてひらがなではっきり名前を記入してください。

入園したとき、また、年度の初めに、
0歳児～5歳児・・・雑巾2枚、タオル1枚、ビニール袋（18cmX25cm程度の大きさ50枚入り）
3パック
を提出してください。

毎日ご用意ください

0歳から2歳児



おむつ



紙パンツ



布パンツ



0歳 おたより帳



1歳以上おたより帳



ガーゼのハンカチ



おしぼり



エプロン



エプロン



上着(夏半袖・冬長袖)



ズボン・スカート



下着(夏半そで・冬長袖)



おしりふき



かばん



(または、リュック)



ビニール袋

3歳から5歳児



はし



コップ



おたより帳



あゆみ帳



おたよりファイル



着替え袋

汚れ物を持ち帰ったら補充してください。



上着(夏半袖・冬長袖)



ズボン・スカート



スマック

(園に置いておく)



下着(夏半袖・冬長袖)



パンツ



帽子

(園に置いておく)



くつした



ビニール袋



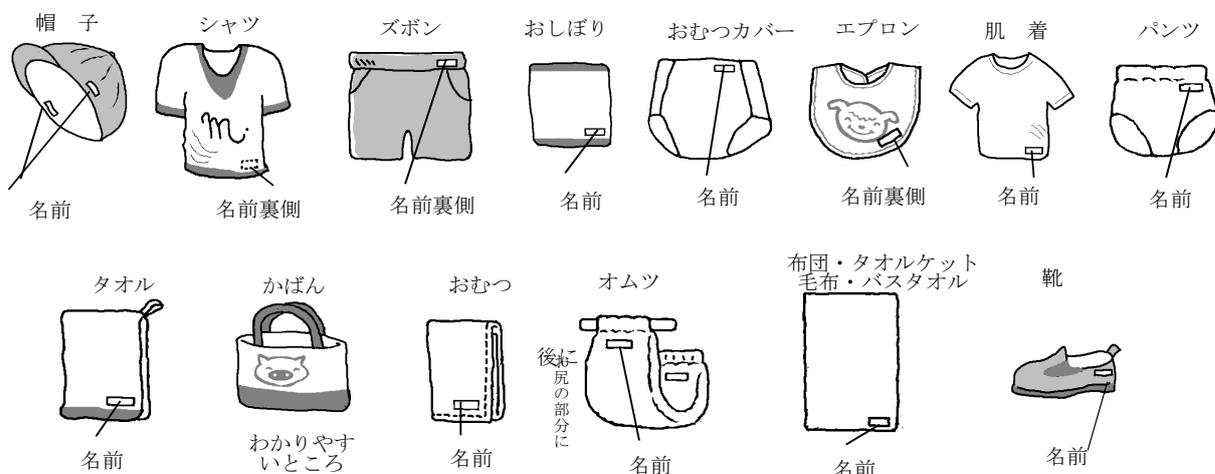
上靴

(園に置いておく)

名前を書いて

名前はここに

- ・持ち物には必ず名前を記入してください。
- ・油性の黒ペンで書いてください。（刺繍やアイロンプリントでもかまいません。）



制服について (3,4,5 歳児)

制服その他

- ・幼児クラスになると制服（上着のみ）を着用します。制服は、園で取り扱っていますので事務所でサイズを合わせてご注文ください。
- ・夏場（6月から9月）は夏服 それ以外は冬服です。
- ・登降園時は制服を毎日着用してください。また、行事の時には、紺の半ズボンまたはスカート、白のポロシャツ、または白のカッターシャツ、ブラウス、白のハイソックスなどを着用していただくことがあります。
- ・運動会などは紺のトレーニングパンツでの参加となります。
- ・詳細については、その都度お知らせします。

行事の時の服装

（花まつり・敬老会・成道会・生活発表会・園外保育・ひなまつりお茶会・卒園式など）



*保健と健康管理

主に利用している病院リスト



当園が主に利用している病院は次のとおりです。

病気やけがなど、緊急にお子さんを病院にお連れする場合は、次の病院を利用します。これ以外に連れて行ってほしい病院がある方は事務所に用紙がありますのでご記入の上ご提出ください。当園で指定した病院で十分と思われる方は提出の必要はありません。

(小児科・内科) 急な発熱、激しい腹痛、下痢・嘔吐、アレルギー症状

山田外科内科医院	TEL 082-281-5711	広島市南区段原日出一丁目 15-13
野島内科医院	TEL 082-282-5517	広島市南区東雲本町一丁目 12-3
かくれんぼ 小児科アレルギー科	TEL 082-281-3578	広島市南区東雲本町二丁目 6-32

(耳鼻咽喉科) 耳だれ、のどの痛み、耳や鼻の穴に異物をつめた場合

だんばら耳鼻咽喉科クリニック	TEL 082-263-4133	広島市南区段原南一丁目 3-53 イーストビル 1F
----------------	------------------	----------------------------

(整形外科・外科) 打撲、骨折、脱臼、切り傷など

池田整形外科	TEL 082-288-3350	広島市南区仁保新町二丁目 4-5
宮本形成外科	TEL 082-264-8800	広島市南区段原南二丁目 3-22

(脳神経外科) 頭部の打撲、外傷

梶川病院 (脳神経外科)	TEL 082-249-6411	広島市中区東千田町一丁目 1 - 23
さとう脳神経外科クリニック	TEL 082-254-3211	広島市南区翠二丁目 5-6
一ノ瀬病院	TEL 082-243-6223	広島市中区国泰寺町一丁目 5-11

(皮膚科) 湿疹、虫さされ、とびひ、やけど、引っかき、噛みつき

木下皮膚科医院	TEL 082-285-6230	広島市南区上東雲町 32-13
しんどう皮ふ科アレルギー科	TEL 082-510-1322	広島市南区段原日出一丁目 15-13

(眼 科) 目の充血、目やに、目の周囲のけが、異物が入ったとき

高山眼科	TEL 082-282-2937	広島市南区東雲本町二丁目 3-15
まつやま眼科	TEL 082-510-5533	広島市南区段原日出一丁目 15-13

(歯 科) 歯ぐきの怪我、歯を折ったとき、歯を打ったとき

タナカ歯科医院	TEL 082-283-8828	広島市南区段原山崎一丁目 1-25
段原クレドデンタルクリニック	TEL 082-258-1817	広島市南区段原山崎二丁目 2-15

その他

大学病院 (総合案内)	TEL 082-257-5555	広島市南区霞一丁目 2-3
広島市南消防署	TEL 082-261-5181 (代)	広島市南区的場町二丁目 5-14
広島中毒 119 番	TEL 082-248-8268	

仕事をどうしても休めないで困った (病児保育)

病気の時、お子様は不安になります。できるだけ、保護者の方が、看病できることが望ましいと思っています。

さくらんぼ病児保育 (住田小児科) 082-249-9302 広島市中区大手町5丁目 2-20 鷹の橋パーキングビル 2階	みどりキッズ (もり小児科) 082-251-1787 広島市南区翠2丁目 27-27
病児保育室きぼう (ますだ小児科) 082-568-2828 広島市東区東蟹屋町 10-21	ごまちゃんの部屋 (堂面醫院) 082-251-0065 広島市南区皆実町2丁目 8-4
くじら病児保育室 (どんぐり小児科) 082-296-8088 広島市西区南観音二丁目 7-14 オオシマビル	



夜熱が出た！休日に病気になった！

●広島市救急医療案内	休日・夜間診療を行う医療機関のお問い合わせ	電話番号：082-246-2000
(緊急病院)	舟入病院 広島市中区舟入幸町14-11	(電話 082-232-6195)
(休日在宅医案内)	・当日の朝刊に掲載 (当番医)	
	・インターネット 広島休日夜間当番医で検索	



誤飲の手当て早見表



☆飲み込んだものによって対応が異なります。吐かせてよいものか確認し、吐かせてはいけないもの場合は、至急医療機関へ連れて行きましょう。

☆医療機関に行くときは、誤飲したものと同じものを持って行きましょう。

☆飲み込んだものを吐かせるときは、子どもの頭を低くし、喉の奥に指を入れ、舌を押し下げようにししましょう。

品目	水か牛乳を飲ませる	吐かせる	その後の対応
たばこ(2cm以上は危険)	×	○	すぐに病院へ
灰皿の水	× ※1	○	
漂白剤・カビ取り剤	○	×	
トイレ用洗剤	○	×	
医薬品	○	○	
ボタン電池	×	×	
マニキュア・除光液	×	×	
農薬・殺虫剤	×	×	
灯油・ベンジン	×	×	
ガラスの破片・針・ピン	×	×	
しょうのう(樟脳)	×	×	病院へ
ナフタリン	×(牛乳は不可) ※2	○	
香水・ヘアトニック	○	○	
芳香剤・消臭剤	○	○	
シリカゲル(乾燥剤)	○	×	経過観察 [ただし、症状が変わった場合※3には、医療機関を受診してください。]
入浴剤・洗濯用洗剤	○	○	
台所用洗剤	○	○	
石けん・シャンプー・リンス	○	○	
植物活力剤	—	—	
化粧品	—	—	
クレヨン・粘土	—	—	

※1: たばこの誤飲は、気付いた時点ですぐに口の中のたばこの葉を取り除き、吐かせるのが原則です。消化管中で吸収されるのを阻止するため、水や牛乳は飲ませないでください。

※2: 防虫剤(ナフタリン)は油に溶ける性質があるので、牛乳の乳脂肪分によって分解され、胃への吸収が促進されてしまうため、絶対に牛乳を飲ませるはいけません。

※3: 呼吸状態がおかしい、顔色が悪い、ぐったりしているなど。

～気管に詰まらせたときの吐かせかた～

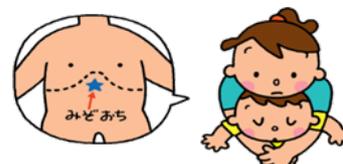
乳児
・
幼児

呼吸困難もみられるときは逆さまにして、背中の上のほう(肩甲骨の間)を平手で強めにたたく。



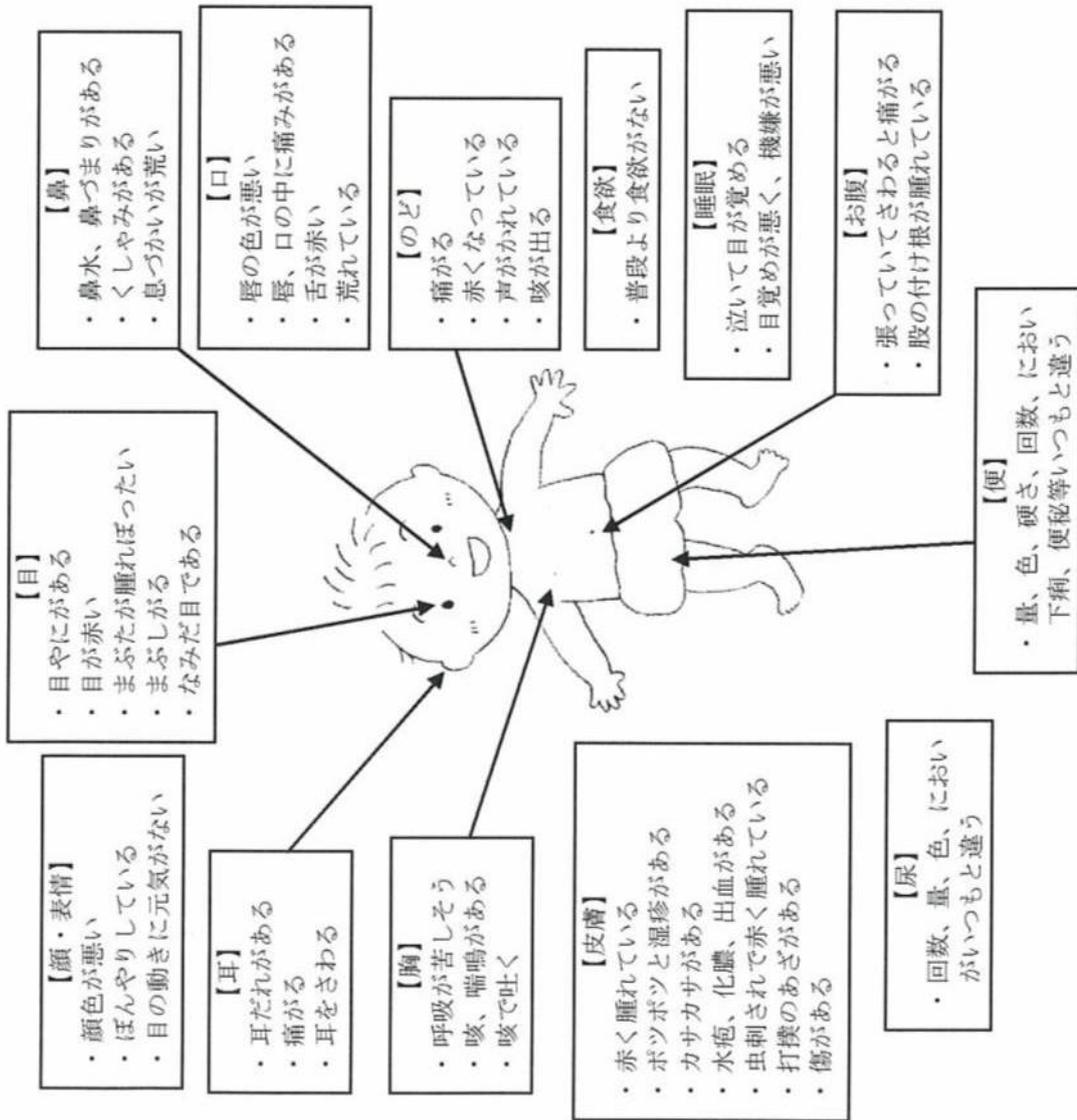
幼児

後ろから抱きかかえ、みぞおちのあたりを圧迫する。



☆口の中をみて、取り出せるようならピンセットなどで取り除き、取れない場合は無理をせず、病院へ急ぎましょう。

※ 子どもの症状を見るポイント



子どもの元気な時の『平熱』を知っておくこと
が、症状の変化に気付くめやすになります。

○ いつもと違うこんな時は、

子どもからのサインです！

- ・ 親から離れず機嫌が悪い（ぐずる）
- ・ 睡眠中に泣いて目が覚める
- ・ 元気がなく顔色が悪い
- ・ きっかけがなく吐いた
- ・ 便がゆるい
- ・ いつもより食欲がない
- ・ 目やにがある、目が赤い

○ 今までなかった発しんに気が付いたら…

- ・ 発しん以外の症状はないか？
- ・ 時間とともに増えていないか？

などの観察をしましょう

- ・ クラスやきょうだい、一緒に遊んだ友だちの
中に、疑われる感染症は出ていないか確認を
しましょう

★医師が記入した【意見書】が必要な感染症

意見書（医師記入）

園園長 殿

クラス _____ 園児氏名 _____

（該当疾患に☑をお願いします）

病名	登園基準
麻疹（はしか）	解熱後3日を経過していること
風疹	発しんが消失していること
水痘（水ぼうそう）	すべての発しんがかさぶたになっていること
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	耳下腺、顎下腺又は舌下腺の腫脹が発現した後5日を経過し、かつ全身状態が良好になっていること
結核	医師により感染の恐れがないと認められていること
咽頭結膜熱（プール熱） ※アデノウイルス	主要症状が消失した後2日を経過していること
流行性角結膜炎（はやり目） ※アデノウイルス	結膜炎の症状が消失していること
百日咳	特有の咳が消失していること又は5日間の適正な抗生剤による治療が終了していること
腸管出血性大腸菌感染症（O157、O26、O111等）	医師により感染の恐れがないと認められていること ※無症状病原体保有者の場合、5歳未満児は2回以上連続で便の菌陰性を確認してから
急性出血性結膜炎	医師により感染の恐れがないと認められていること
侵襲性髄膜炎菌感染症	医師により感染の恐れがないと認められていること

※アデノウイルスを病原体とし、上記診断されたもの

症状も回復し、集団生活に支障がない状態になりましたので、

年 月 日（ ）から登園可能と判断します。

年 月 日（ ）

医療機関名 _____

医師名 _____

※かかりつけ医の皆さまへ

園は乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団発症や流行をできるだけ防ぐことで、一人ひとりの子どもが一日快適に生活できるよう、上記の感染症についての意見書の記入をお願いします。

※保護者の皆さまへ

上記の感染症について、子どもの病状が回復し、医師により集団生活に支障がないと判断され、登園を再開する際には、この「意見書」を園に提出してください。

登園届（保護者記入）

園園長 殿

クラス _____ 園児氏名 _____

（該当疾患に☑をお願いします）

病名	登園基準
溶連菌感染症	抗菌薬内服後24～48時間が経過していること
マイコプラズマ肺炎	発熱や激しい咳が治まっていること
手足口病	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
伝染性紅斑（りんご病）	全身状態が良いこと
ウイルス性胃腸炎 （ノロウイルス、ロタウイルス、アデノウイルス等）	嘔吐、下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれること
嘔吐・下痢症（病原体が特定されていないもの）	嘔吐、下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれること
ヘルパンギーナ	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
RSウイルス感染症	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと
带状疱疹	すべての発しんがかさぶたになっていること
突発性発しん	解熱し機嫌がよく全身状態が良いこと
※アデノウイルス感染症	主要症状が消失し、全身状態が良いこと

※アデノウイルスを病原体とし、「咽頭結膜熱」や「流行性角結膜炎」と診断されたものは「意見書（医師記入）」が必要。

（医療機関名） _____ （ _____ 年 _____ 月 _____ 日受診）において、
症状が回復し、集団生活に支障がない状態と判断されましたので、登園いたします。

_____ 年 _____ 月 _____ 日（ ）

保護者名 _____

※保護者の皆さまへ
園は、乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団での発症や流行をできるだけ防ぎ、一人ひとりの子どもが一日快適に生活できるよう、上記の感染症については、登園基準を参考に療養し、症状が回復しましたら、登園届を提出し登園を再開してください。

インフルエンザ 登園届 (保護者記入)

園園長 殿

クラス _____

園児氏名 _____

令和 年 月 日 () 医療機関名「 _____ 」を受診し、
「インフルエンザ A ・ B ・ 未検査 (当てはまるものに○をする)」と
診断されました。

「発症した後5日を経過し」かつ「解熱した後2日を経過するまで (乳幼児に
あっては、3日を経過するまで)」をみだし、集団生活に支障がない状態に回復
したため、登園します。

(※ 「発症日」は発熱した日をさし、「解熱」とは、平熱のことをさします。)

(登園停止中の体温測定表の記入)

	発症日	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目
月日	/	/	/	/	/	/	/	/	/
(曜日)	()	()	()	()	()	()	()	()	()
朝 体温	(時) °C								
昼 体温	(時) °C								
夜 体温	(時) °C								

↑ 発症日は0日目と数えます。

→ 平熱に戻った翌日から
3日を経過していれば、
その翌日より登園可

← 登園停止期間 →

_____ 年 月 日 ()

保護者名 _____

新型コロナウイルス感染症 登園届 (保護者記入)

園園長 殿

クラス _____ 園児氏名 _____

令和 ____ 年 ____ 月 ____ 日() 医療機関名「 _____ 」を受診し、

「新型コロナウイルス感染症」と診断されました。

「発症した後5日を経過し」かつ「症状が軽快※した後1日を経過していること」を
 みたし、集団生活に支障がない状態に回復したため、登園します。

※「症状が軽快した」とは、解熱剤を使用せずに解熱し、かつ、
 呼吸器症状（咳や息苦しさ等）が改善傾向にある状態をいいます。

	発症日	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目		
日にち	/	/	/	/	/	/	/	/
体温	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃
症状								
症状が軽快した日に○								

← **登園停止期間** →
 (無症状の感染者の場合は、検体採取日を0日目として5日を経過するまで)
 症状が軽快した翌日から1日経過していれば登園可

_____ 年 ____ 月 ____ 日()

保護者名 _____

防災訓練は、このような計画を立て、くり返し実施訓練をしています。

防災訓練計画表		日出みみょう保育園
年間目標	☆災害等の発生に備え、保育者間の連携を確認し安全に避難できるようにする。 ☆災害について、各年齢に応じた、安全教育を行い、速やかに避難することの必要性を知る。 ☆全職員が防災組織を把握し、日頃から防災の知識を深め、緊急の場合にも的確に対応できるよう訓練で体得する。	
事前指導	☆災害についての話をし、子どもたちと次のような約束をする。（各年齢に応じた対応） ※非常時の合図を知る。 ※素早く保育者のまわりに集まる。 ※保育者の話や指示をよく聞き、玩具を置いて集まる。 ※「お」、「は」、「し」、「も」の約束を覚える。「お」…押さない「は」…走らない「し」…しゃべらない「も」…もどらない	
注意事項	☆その日の出席人数を把握する。 ☆非常ベルと非常放送による指示を聞き、避難場所に出席簿を持って出る。 ☆避難したら、子どもの人数を確認し、誘導責任者に報告する。 ☆事故のないように配慮しながらも、平常の態度を崩さず、子どもたちに不安な気持ちを起こさせないようにする。 ☆消火器の場所を知り、使い方を毎月確認する。	
	ねらい	指導内容・留意点
四月	☆非常時の合図や、避難の仕方を知る。 ☆消火器の場所を確認し、使い方を知る。（職員）	※子どもの命を預かっていることを自覚する。 ※防火管理、避難訓練の持ち方について注意事項を話し合う。 ※非常時の合図や避難の仕方を、子どもたちにわかりやすく伝える。 ※消火器の設置してある場所を確認し、扱い方を全員が把握する。
五月	☆保育者の指示を聞き、慌てずに、避難する。 ☆お・は・し・もの約束を覚える。	※子どもたちに不安や緊張を与えないように、落ち着いた態度で第一避難場所の東側駐車場に誘導する。 ※訓練の合図は、子どもたちが各クラスとも保育室に集まっているときに園内放送で流す。 ※「お」「は」「し」「も」の約束を子どもと確認する。
六月	☆お・は・し・もの約束を守り、素早く避難する	※「お」「は」「し」「も」の約束を子どもと再度確認し、落ち着いた態度で第一避難場所（東側駐車場）に誘導する。
七月	☆夏の災害や防火について知る。	※花火の遊び方、プールあそびや海水浴などでの注意事項を分かりやすく伝える。 ※突発事故が起きた時、落ち着いて対処できるように救急処置の仕方を学んでおく。 《救急蘇生法、三角布を使った止血法など》
八月	☆保育者の指示を聞き、素早く避難する。	※敏速な行動を心掛けながらも、落ち着いた態度で事故のないように誘導する。
九月	☆非常階段を使い、第二避難場所（園庭）に避難する。	※第二避難場所が園庭であることを事前に子どもたちに知らせておく。その際、まず人数確認をする。 ※非常階段を降りる際には子どもたちに危険がないか気を付ける。
十月	☆消火器の使い方を再確認する。（職員） ☆消防自動車を見たり乗ったりしながら親しみを持つ。	※消火器の点検・扱い方を全員がわかるように操作する。 ※消防自動車の出動を要請し、消防署の指導を受ける。 ※「お」、「は」、「し」、「も」の約束を再確認する。 ※事前に、消防自動車の種類や役割を子どもたちと調べておき、期待を持たせる。
十一月	☆段原日出第一公園に避難する。 ☆火事の怖さについて知る。	※公園に避難する際には人数確認をしっかり行い、道路の横断に気を付ける。 ※改めて火事の怖さについて知らせる。 ※職員間で、消防組織表を再確認し、動きをしっかり理解して行動する。
十二月	☆地震その他の災害の場合は、避難の仕方が異なることを知る。	※地震発生時の心構えと約束を保育者間で話し合う。 ※地震の合図で、机の下や物陰に隠れる練習をしたり、地震の時の心構えなど、みんなで話し合う。 ※その後火災が起きたと想定し、避難訓練を行う。
一月	☆不審者が侵入した場合の避難の仕方を知る。	※不審者が侵入した場合の合図を確認するとともに、非常時の心構えと約束を保育者間で確認する。 ※不審者が侵入した場合は、室内で静かにしていることを知らせる。
二月	☆あそびの最中でも、避難場所に避難できるようにする。	※非常階段を使って第二避難場所（園庭）に避難する。 ※道路を横断するときは、危険のないように十分注意する。 ※訓練を活かし、どこにいても素早く子どもを把握し、避難できるようにする。
三月	☆避難場所を確認して避難できるようにする。	※事故の起きないように、「お」「は」「し」「も」の約束を徹底させる。 ※道路を横断するときは、危険のないように十分注意する。

※初期消火訓練は毎月実施

園の安全対策（万が一に備えて）

○園児保険

事故のないように気をつけていますが、万が一の際を考慮し、全園児が保険に入っております。



○救急看護

事故に適応できるようにマニュアルを作成し、園内研修を行っています。

○セキュリティシステム

警備会社と契約をし、建物警備はもちろんのこと、不審者、異常等の発生時には、すぐに警備員が駆け付ける体制になっています。



○監視カメラ

監視カメラが園内外を監視し、異常があった時に備えて常時録画しております。



○刃物などの凶器を持った犯人には、さすまたで壁などに押し当てます。



○火災通報装置（ホットライン）
火災時に非常ボタンを押すと即時に 119 番に自動通報します。



◎ 園外に出るときは、いつでも園と連絡がとれる様、必ず携帯電話を持っています。



*子育て支援

子育て支援制度 (詳しくはお住まいの区役所保健福祉課へお問い合わせください)

【こども医療費補助制度】

広島市内に住所を有しており、かつ保護者の所得額が基準未満の場合、小学校 6 年生までのお子さんは通院初診料が1日500円(月4日まで)となります。基準額以上所得制限額未満の場合、未就学児の通院初診料が1日1,000円(月2日まで)となります。また、第三子以降の子どもは基準額以上所得制限額未満の場合、通院初診料が1日500円(月4日まで)となります。予め、こども医療費受給者証の申請および取得が必要となりますのでご注意ください。詳しくは右記QRコードから確認ください。



【ひとり親家庭等医療費助成事業】

ひとり親家庭の母又は父その児童(18歳未満)に対し、医療費の一部を補助することにより、保健の向上と生活の安定に寄与するとともに家庭等の福祉の増進を図ることを目的とした制度です。詳しくは下記QRコードから確認ください。



虐待防止のための措置に関する事項

園児への虐待防止のため、職員は以下の措置を講じています。

- 園児や保護者の教育・啓発の実施
- 児童虐待の早期発見に努める(子どもの状況を観察、保護者の態度、家庭環境の把握など)
- 職員による虐待の防止(研修の実施、保育現場や記録などから言動の把握)
- 関係機関へ通告を行う体制づくり
- 虐待防止マニュアルの作成
- 記録簿等の整備

例え、親からの愛情で行われた「しつけ」であっても、結果的に子どもの心身に著しく有害な影響を与えているとすれば、それは「虐待」であると言えます。支援の手を差しのべるために、どんなことでも気になる場合は連絡することが義務づけられています。保護者のみなさまと園全体で取り組んでいけたらと思います。虐待が疑われる場合は保育園園長(082-569-4455)又は広島市児童相談所(082-263-0694)にご相談ください。

虐待とは

- ①身体的虐待→子どもの身体に外傷が生じ、又は生ずるおそれのある暴行を加えること。
- ②性的虐待→子どもにわいせつな行為をすること、又はわいせつな行為をさせること。
- ③ネグレクト→子どもの心身の正常な発達を妨げるような減食。長時間の放置や、不潔なままにすること。
- ④心理的虐待→子どもに著しい心理的外傷を与えること。

関連機関

広島市南区保健福祉課児童福祉係	082-250-4131
広島市児童相談所	082-263-0694
警察総合相談(警察に関する受付)	082-228-9110
広島南警察署	082-255-0110
広島市南消防署	082-261-5181
東雲交番	082-281-1259
広島市南保健センター	082-250-4103
生活相談ダイヤル(悪徳商法等)	082-221-4194



どんなことでもご相談ください。

【MEMO】